

科 目 名	学年	期別・授業時間・単位数	教 員 名	
防災リテラシー Literacy for Disaster Prevention	1	後期・2単位時間/週・1単位	牧野・上杉・西山・金山・石川・加登	
科目到達レベル： <input checked="" type="checkbox"/> 1. 知識・記憶 <input type="checkbox"/> 2. 理解 <input type="checkbox"/> 3. 適用 <input type="checkbox"/> 4. 分析 <input type="checkbox"/> 5. 評価 <input type="checkbox"/> 6. 創造			研究室 A棟2階(A-215) (加登) 内線電話 8895 (加登) e-mail: kato@maizuru-ct.ac.jp	
【概要】 社会の様々な場で減災と社会の防災力向上のための活動ができるように、自然災害について理解し、防災・減災に対する意識・知識・技能を習得する。本講義は moodle を利用した eラーニングを中心とした講義形式とする。				
【到達目標】				
① 技術者を目指す者として持続可能な開発を通じて全ての人が安心して暮らせる未来を実現するために配慮することができる。	3 防災・減災について理解する。 4 復旧・復興について理解する。 5 技術が自然や社会に与える影響について理解する。			
2 自然災害について理解する。				
【学習・教育到達目標】 (F) 技術が自然や社会に与える影響を理解し、技術者としての倫理観を身につける。				
【教科書、参考書等】 教科書：太田敏一，松野泉著「防災リテラシー」				
【授業計画】				
期別・週	内 容	到達目標	教科書参照ページ	
前	第1週			
	第2週			
	第3週			
	第4週			
	第5週			
	第6週			
	第7週			
	第8週			
期	第9週			
	第10週			
	第11週			
	第12週			
	第13週			
	第14週			
	第15週			
後	第1週	シラバス内容の説明，ガイダンス	①	1～13
	第2週	地震災害1	2～4	22～39
	第3週	地震災害2	2～4	22～39
	第4週	土砂災害	2～4	68～73
	第5週	気象災害	2～4	52～73
	第6週	災害と情報	3～5	118～141
	第7週	南海トラフの地震と津波	2～4	162～169
	第8週	★復習と到達度確認		
期	第9週	震災と住宅	①, 3～5	92～104
	第10週	津波防災とハザードマップ	①, 3～5	41～51
	第11週	エネルギーと地球温暖化対策	①, 3～5	170～163
	第12週	放射線概論と原子力防災	①, 3, 4	164～194
	第13週	災害リスクマネジメント	①, 3, 4	195～207
	第14週	災害時の合意形成	①, 3, 4	218
	第15週	事業継続計画 BCP	①, 3～5	208～217
★後期期末試験				
後期期末試験返却，到達度確認				
【成績の評価方法・評価基準】 成績は定期試験によって評価する。到達目標に基づき、自然災害、防災・減災、復旧・復興、技術が自然や社会に与える影響など、各項目の理解についての到達度を評価基準とする。			【科目の位置付け】 先に履修する関連科目	
【備考】 災害の多発する日本において、防災を学ぶことはとても重要なことです。この講義を受講した皆さんが、将来、防災のできる技術者として活躍することを期待しています。			後で履修する関連科目 創造演習（機械） 防災工学（建設）	